

讀賣新聞

2011年(平成23年)

1月10日月曜日

成人の日

27 社会 14版

2011年(平成23年)1月10日(月曜日)



阪神大震災からの復興を記念し、2001～03年に神戸市民の笑顔を紹介した写真イベント「MERRY IN KOBE」が9日、同市で「復活」、モデルとなった子どもら約40人が、顔を印刷した傘を一斉に広げた=写真=。

アートディレクター水谷孝次さん(59)が当時、約1500人を撮って市内の駅などで展示。今回、イベント開始から10

復興の笑顔再会

年になるのを機に企画した。

参加者は同市中央区の神戸港震災メモリアルパークに集合。神戸市民のほか中国・四川大地震で被災した子どもらの顔の傘を広げて、市内を歩いた。4歳の時の写真の傘を手にした市立兵庫中2年近藤穂花さん(14)は「当時、私の笑顔で元気になった人がいたら、うれしい」と振り返った。(原田拓未撮影)